

**駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業
令和3年度駒ヶ根市一般会計補正（第6号）予算関連
事業概要説明資料**

令和3年8月

令和3年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 一覧

【総事業費】 243,457千円（うち補正予算第6号規模 79,596千円）

【財 源】 国庫支出金

- ・地方創生臨時交付金
- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業費補助金事業
- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事務費補助金事業

● 市民の生活維持及び下支えのための対策

No.16	障がい者支援施設空調設備整備事業	2,152千円
No.19	駒ヶ根ファーム屋外修景施設改修事業	2,000千円
No.20	菅の台バスセンター衛生環境改善事業	8,500千円
No.21	小中学校消毒作業補助	1,764千円
No.22	小中学校教員用タブレット端末等整備	7,500千円
No.23	学校における感染症予防対策事業	5,000千円
No.24	修学旅行等のキャンセル料支援事業	1,400千円
No.25	総合文化センター衛生設備改善事業	11,840千円
No.26	スポーツ施設換気対策事業	500千円
No.27	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	2,310千円

● 新しい生活様式のための対策

No.14	市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入	6,430千円
No.15	デマンド交通効率運行システム実証実験	11,700千円
No.17	駒ヶ根ふるさとの家施設改修事業	16,500千円
No.18	新型コロナに対応したまちなかイベント事業	2,000千円

市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入

事業費：6,430千円

目的

議会・議員活動の活性化や効率化をはじめ、「ウィズコロナ」に対応した新しい生活様式が求められている中で、議会もICT化に向けた取り組みを加速する必要がある。議会運営・業務の効率化、情報の即時共有、ペーパーレスによる環境配慮など、議会機能強化を目的にタブレット端末及びペーパーレス会議システムを導入する。

事業の概要・内容

議案や総合計画、各種会議資料などを電子データ化し、ペーパーレス会議システムを搭載したタブレット端末を導入・活用し、本会議・委員会・全員協議会等を基本的にペーパーレスにて行う。また、運用に向けて利用者及び管理者研修を実施する。

対象者

議員、理事者、職員

実施時期

令和3年10月～12月

担当部署

議会事務局 内線801

デマンド交通効率運行システム実証実験

事業費：11,700千円

目的

現行のこまタク（こまがねデマンド型乗合タクシー）は、人力による配車を実現させるために、運行会社により運行エリアを区分し、かつ、2時間の運行間隔としている。結果、運行に非効率な部分が生じる、利用者が移動したい時間と運行時間とのずれが生じる、という課題がある。そこで、こまタクの予約配車システムを構築し、実証実験により、これらの課題解決の実現性を検証することが、本業務の目的である。

事業の概要・内容

デジタル技術を用いたこまタクの予約配車システムを、将来的なMaaS※を見越した、乗車予約・電子決済・クーポン発行/決済アプリと一体的に構築し、実証実験を通じて、実装に向けた評価検証を行う。



※MaaS（マース：Mobility as a Service）とは、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるもの。（国土交通省webページより）

対象者

こまタク運行事業者（駒ヶ根市地域公共交通協議会）
こまタク利用者（市民）

実施時期

令和3年10月～令和4年3月

担当部署

総務部 企画振興課 内線244

障がい者支援施設空調設備整備事業

事業費：2,152千円

目的

障害のある人を対象として創作的活動・生産活動・社会との交流促進などの機会を提供している高砂園において、新型コロナウイルスの感染リスク低減を図り、安心できる環境を提供するため、換気機能を備えた空調設備を整備する。

事業の概要・内容

高砂園のエアコン（2台）本体設置及び配線工事

対象者

施設利用者

実施時期

令和3年10月～

担当部署

民生部 福祉課 内線315

駒ヶ根ふるさとの家施設改修事業

事業費：16,500千円

目的

懐かしい昭和の雰囲気の外観はそのままに、ウィズコロナやアフターコロナを見据え、様々な世代の皆さんが、研修会や体験、リモートワークなどで利用し、フリースペースとして一般に貸出ができるよう体験室のリノベーションを行う。また、ウィズコロナで多人数で湯舟に浸かることを敬遠する場面も想定され、シャワーブースの設置等、浴室改修を行う。

事業の概要・内容

駒ヶ根ふるさとの家改修工事

体験室

照明器具交換、プロジェクター・スクリーン設置、
遮光ロールカーテン設置、カウンター改修、
家具整備等 1式

浴場 シャワーブース設置等 1式



対象者

施設利用者及び市民

実施時期

令和3年10月～12月

担当部署

産業部 農林課 内線413

新型コロナに対応したまちなかイベント事業

事業費：2,000千円

目的

コロナ禍で市内事業者の売り上げが大きく減少する中、中心市街地で実施していた大規模イベントの開催は今年度は困難な状況。市民の街なか離れの加速が心配されることから、ウィズコロナ時代に適応した市民の消費行動に繋がるイベントを開催する。

事業の概要・内容

- ①秋イベント：商工まつり 10/9～10
- ②春イベント：名称未定 3/5～6
 - ・各店舗によるサービス事業
 - ・スタンプラリー
 - ・その他商店街などによる独自事業

対象者

来街者（市内外の住民）

実施時期

令和3年10月～令和4年3月

担当部署

産業部 商工観光課 内線431

駒ヶ根ファームス屋外修景施設改修事業

事業費：2,000千円

目的

駒ヶ根ファームス2階味わい工房に、屋外で飲食のできるオープンスペースがあるため、新しい生活様式に対応した空間として再整備を行い活用を図る。

事業の概要・内容

駒ヶ根ファームス2階味わい工房
屋外テラスLED照明設置工事 1式
屋外テラス仕切りフェンス設置工事 1式
テラス席用テーブル・いす 1式

対象者

地域住民及び観光客

実施時期

令和3年10月～12月

担当部署

産業部 商工観光課 内線441

菅の台バスセンター衛生環境改善事業

事業費：8,500千円

目的

菅の台バスセンター駐車場内にあるトイレについて、主にロープウェイ利用客を中心に利用されているが、手洗いや小便器・大便器などが自動水栓化されていないため、新しい生活様式に対応した設備に改修を行いたい。

事業の概要・内容

菅の台バスセンタートイレ改修事業
手洗い自動水栓化 8箇所
大便器洋式化4箇所 改修1箇所
小便器自動水栓化 5箇所
ユニバーサルトイレ改修 1式

対象者

観光客及び登山客

実施時期

令和3年10月～12月

担当部署

産業部 商工観光課 内線441

小中学校消毒作業補助

事業費：1,764千円

目的

新型コロナウイルス感染症予防のため、子どもたちが毎日使用する机・いす、トイレ、校舎等の消毒作業を行い、安心・安全な学校環境を整備する。

事業の概要・内容

ボランティアを募集し、学校施設の消毒等を実施してもらう。
消毒作業 週5日×24週×3名×7校

対象者

児童・生徒、教員、職員、学校関係者

実施時期

令和3年度中

担当部署

教育委員会 子ども課 内線711

小中学校教員用タブレット端末等整備

事業費：7,500千円

目的

新型コロナウイルスの感染拡大により児童生徒の1人1台端末が配備され、授業等での活用が始まったが、教員用の端末が整備されていないため、教員用を配備し、授業等で活用していく。

事業の概要・内容

市内小中学校の教員に対し、タブレット端末150台を配付し、授業等に活用する。

対象者

市内小中学校教員

実施時期

令和3年度中

担当部署

教育委員会 子ども課 内線711

学校における感染症予防対策事業

事業費：5,000千円

目的

学校における新型コロナウイルス感染症予防対策を実施するため、保健衛生用品等を購入する。

事業の概要・内容

消耗品や備品等の購入

● 消耗品

石けん液(20kg)50個、アルコール消毒液50個、ペーパータオル500個

● 備品

加湿器25台、空気清浄機2台、高圧蒸気滅菌器1台、サーマルカメラ1台、自動水栓50台

対象者

児童・生徒、教職員、その他関係者

実施時期

令和3年度中

担当部署

教育委員会 子ども課 内線711

修学旅行等のキャンセル料支援事業

事業費：1,400千円

目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により修学旅行等が中止になり、キャンセル料等が発生した場合について、保護者負担となる経費を補助し、保護者の経済的な支援を行う。

事業の概要・内容

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により修学旅行等が中止になり、キャンセル料等が発生した場合について、各小中学校（7校）が子ども課に申請することで、必要額の補助を行う。

対象者

小中学校(児童生徒の保護者)

実施時期

令和3年度中

担当部署

教育委員会 子ども課 内線711

総合文化センター衛生設備改善事業

事業費： 11,840千円

目的

施設利用者に対する和式トイレ使用後に含まれるウイルス類の飛散を防ぎ、利用者の安心・安全を確保する

事業の概要・内容

総合文化センターの和式トイレ（27基）を蓋付きの洋式トイレに改修し、洋式トイレ（18基）は温水洗浄便座に改修し、汚物からのウイルスの飛散を防ぎ、ウイルス感染対策を行う。

対象者

文化センター施設利用者

実施時期

令和3年度中

担当部署

教育委員会 社会教育課 内線721

スポーツ施設換気対策事業

事業費：500千円

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的に市内スポーツ施設(主として屋内施設)に換気用大型サーキュレーターを配置し、換気の効率化を図る。

事業の概要・内容

屋内スポーツ施設への配備 20台

<内訳>

社会体育館、第2社会体育館、飯坂体育館、農業者トレーニングセンター、中沢農村交流広場体育館、下平体育館、弓道場、北の原多目的施設、武道館

※武道館は4台、その他は2台の配備

対象者

屋内体育施設 利用者

実施時期

令和3年10月

担当部署

教育委員会 社会教育課 内線723

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

事業費：2,310千円

目的

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、緊急小口資金等の特例貸付を運用してきたが、貸付限度額など利用不可の困窮世帯に支援金を支給する。

事業の概要・内容

支給月額 単身世帯6万円、二人世帯8万円、三人以上世帯10万円を支給
支給期間 3ヶ月

対象者

緊急小口資金等の特例貸付を利用できない生活困窮世帯（収入、資産等の要件あり）

実施時期

令和3年度中

担当部署

民生部 福祉課 内線312

令和3年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過

(1/2)

区分	No.	種別※	主な事業及び内容	事業費
補正予算第2号 (R3.4.8) 専決処分	1	A	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯分)	17,940千円
補正予算第3号 (R3.5.12)	2	A	新型コロナウイルス感染症対策支援事業 (新生活様式に対応する衛生環境整備事業補助金)	21,000千円
	3	A	プレミアム付応援券【こまPay】(第2弾) 発行事業	72,000千円
補正予算第4号 (R3.6.24)	4	A	庁用感染症予防対策用品購入	300千円
	5	A	中沢支所・公民館手洗い自動水栓化工事	715千円
	6	A	東伊那支所・公民館手洗い自動水栓化工事	390千円
	7	A	駒ヶ根宿泊施設利用促進事業 (仮称) 県民限定 駒ヶ根お宿割	10,600千円
	8	A	消防団員感染予防対策用品購入	1,674千円
	9	A	文化施設感染予防対策用品購入	800千円
	10	A	文化センター手洗い自動水栓化工事	1,613千円
	11	A	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯以外の子育て世帯分)	31,300千円
補正予算第5号 (R3.6.17)	12	A	新型コロナウイルス特別警報Ⅱに対応した事業者支援 (1) 飲食を伴う指定管理施設に対する休業支援金	3,929千円
	13	A	新型コロナウイルス特別警報Ⅱに対応した事業者支援 (2) 地域生活交通事業者支援金	1,600千円

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策

B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

C 地域経済活性化及び需要喚起

D 新しい生活様式のための対策

令和3年度 駒ヶ根市新型コロナウイルス緊急経済対策事業 経過

(2/2)

区分	No.	種別※	主な事業及び内容	事業費
補正予算第6号 (R3.8.31)	14	D	市議会タブレット端末及びペーパーレス会議システム導入	6,430千円
	15	D	デマンド交通効率運行システム実証実験	11,700千円
	16	A	障がい者支援施設空調設備整備事業	2,152千円
	17	D	駒ヶ根ふるさとの家施設改修事業	16,500千円
	18	D	新型コロナに対応した街なかイベント事業	2,000千円
	19	A	駒ヶ根ファームス屋外修景施設改修事業	2,000千円
	20	A	菅の台バスセンター衛生環境改善事業	8,500千円
	21	A	小中学校消毒作業補助	1,764千円
	22	A	小中学校教員用タブレット端末等整備	7,500千円
	23	A	学校における感染症予防対策事業	5,000千円
	24	A	修学旅行等のキャンセル料支援事業	1,400千円
	25	A	総合文化センター衛生設備改善事業	11,840千円
	26	A	スポーツ施設換気対策事業	500千円
27	A	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	2,310千円	

※「種別」の凡例

A 市民の生活維持及び下支えのための対策

B 事業者の事業継続及び雇用維持のための対策

C 地域経済活性化及び需要喚起

D 新しい生活様式のための対策